

平面図(1/100)

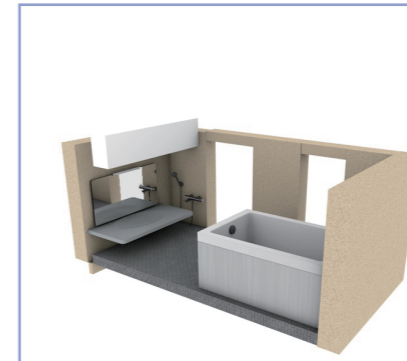


階段室を挟む2戸を1戸としシェアハウスを計画する。西側は主にパブリック空間とし、東側は個室を主としたプライベート空間とすることで、プライバシーに配慮したシェアハウスのゾーニングとなるようにした。



6畳の部屋をとりはらい、ダイニングキッチンを配置する。L字型キッチン、ダイニングカウンターにすることで楽な家事動線になる。

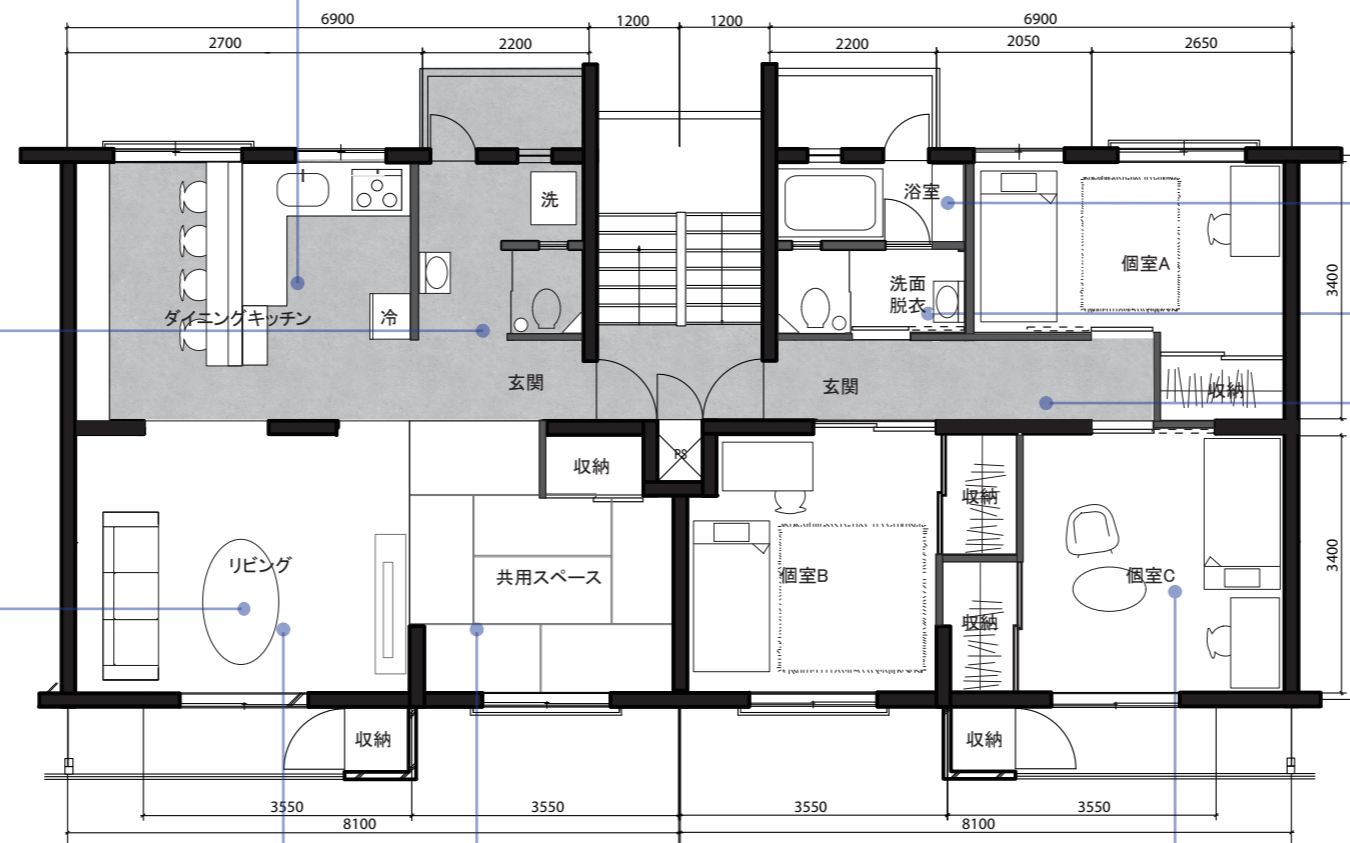
◀カウンターからキッチンを望む



浴室を拡張し、快適な広さの浴槽に替える。梁下となるスペースを洗い場とすることで空間を有効利用する。

◀浴室内部アクソメ

浴室を取り除くことで室内に洗濯機置き場を設ける。洗濯物は各個室またはリビングなどのバルコニーを使用して干す。



プライバシー確保のため、洗面脱衣室に扉をつける。

両室ともに共有部分は土間仕上げとし、階段室を挟む両室に一体感を持たせる。靴は個室に靴箱を設けて保管する。

凡例

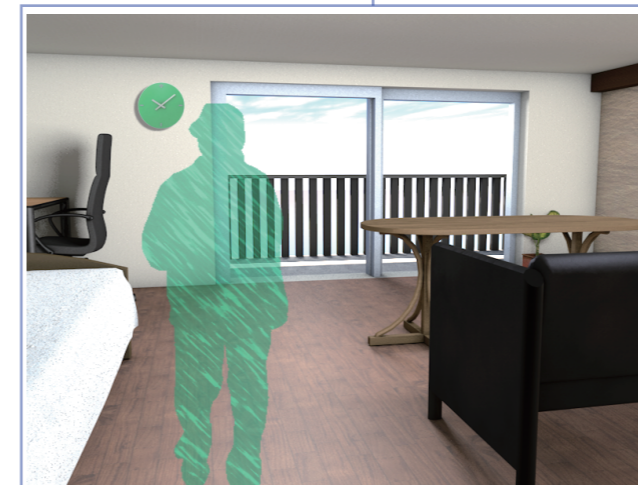
- 土間仕上げ
- 構造壁
- 付加する壁



▲カウンターからリビング、共用スペースを望む

友人を招いてパーティをする時などはダイニングキッチンとリビングを一体的に使用することができる。また、共用スペースは来客時などに客間として利用することもできる。

リビングから南をみる▶



各個室は約7畳(収納を含まず)でそれぞれに収納スペースが確保されている。個室によって広さ、窓の向き、収納の大きさにばらつきがあるため、個室ごとに家賃が異なる設定になることも考えられる。

◀個室Cの入り口からベランダ方向を望む